

まちのうごき	
面積 7.67km ²	(4月中)
(5月1日現在)	生まれた人 53人
世帯数 18,160世帯	亡くなった人 23人
人口 53,346人	転入した人 454人
男 26,198人	転出した人 398人
女 27,148人	



◀はり湖池(寺戸町古城)

地球とは

もつとなかよくなれるはず

~6月は環境月間です~

6月5日...「世界環境デー」・6月5日~11日...「環境週間」

昭和47年6月、国連で人間環境の保全と改善を世界共通の努力目標とする「人間環境宣言」が採択され、6月5日を「世界環境デー」とすることが決められました。我が国でも6月を「環境月間」と定めています。

市では、この期間中にさまざまな行事を展開し、市民のみなさんとともに、わたしたちのまちのより良い環境づくりについて考えてゆきたいと思えます。

自然と調和した快適で美しいまちづくりに、今後とも市民のみなさんのご理解とご協力をお願いします。

- 6月5日(土) 環境保全街頭啓発 午前11時~(ニチイ向日町店前他)
花の鉢の配付(アサガオ100鉢)午前9時~市役所玄関前
- 10日(木) カラオケパトロール・街路灯パトロール
放置自転車指導
- 13日(日) クリーンハイキング(西向日公園~市民体育館)
- 14日(月) 自動車騒音24時間調査
- 18日(金) 不法投棄パトロール

「ツバメ・ツバメの巣」観察調査票

- ツバメ又はツバメの巣を見たことがありますか。(1つ選んでください)
(1) よく見かける (2) ときどき見かける
(3) ほとんど見かけない
- ツバメ又はツバメの巣を見た場所は
(1) ツバメ又はツバメの巣を見たところ(略図を書いてください)
向日市 町 番地付近
(2) 巣の見つかった所
(イ) 一般住宅 (ロ) アパート・マンション (ハ) 商店
(ニ) アーケード (ホ) 倉庫 (ヘ) 公共施設等
(ヘ) その他()
- 巣のあった建物などの大きさ
(1) 平屋 (2) 2階建 (3) 3階建て以上
- 巣のあった建物などの材質
(1) 木 (2) コンクリート (3) 石 (4) その他()
- 隣の建物との距離
(1) ほとんど接している (2) 1メートル以上離れている
- 巣の位置
(1) 1階軒下 (2) 2階軒下 (3) 3階以上の軒下 (4) 外壁
(5) 階段下 (6) 家の中 (7) その他()
- 巣の数(個) このうちヒナのいる巣の数(個)
- 調べた人
住所()
氏名() 性別(男・女) 年齢(歳)
職業・学校名・学年等()

ツバメで調べる向日市の自然度

ツバメやツバメの巣を見たら お知らせください

■調査のねらい■ ツバメが巣作り、産卵、子育てをするには泥や枯れ草、ワラ、またエサとなる昆虫などが豊富になくてはなりません。つまり、ツバメの多く飛び交っているところは、自然がまだ豊かに残っている地域であるということが出来ます。

6月は環境月間です。大切に守ってゆきたい向日市の自然度を、ツバメの観察をとおして調べます。あなたの家の近くでツバメを見かけたら、ぜひ調査に参加してください。

■調査のやりかた■ はがき、または左の調査票に、ツバメの巣についての情報と、調べた人の住所などを書いて6月10日(木)までに市役所環境対策室まで送ってください。

■送り先・お問い合わせ■
〒617 向日市寺戸町中野20番地
向日市役所 市民部環境対策室(内線235)
※ツバメやツバメの巣調査に参加していただいた人には記念品を進呈します。なお、調査には誰でも参加していただけますが、調査の範囲は向日市内に限ります。



観察調査に参加して

上植野町芝ケ本 3-9
新谷佐緒里さん(第5向日小4年)
優一くん(第5向日小3年)

私の家の車庫に去年はじめてツバメが巣を作りました。でも弟がいたずらして巣を少しつぶしてしまつたので、もう去年のツバメは来ないかなと心配していたら、今年もちゃんと帰ってきてくれました。そこで、市の広報紙に載っていたツバメの観察調査に応募してみました。